(H.26)No.

# 事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

名張市総合戦略策定事業 事務事業名 担当部局名 担当室名 室長名 企画財政部 総合企画政策室 山下 光彦

	会計区分	事業コード	029801	
	一般会計	(中事業名)※予算書事業名		
款	総務費		名張市総合戦	战略策定事業
項	総務管理費		(小事	業名)
目	企画費		名張市総合戦	战略策定事業

1401

### 1. 事務事業の位置付け

松公	政 策	5	新しい時代を拓く自立と協働による地域経営
総合	基本政策	3	持続可能な市政運営
計画	施 策	1	戦略的な都市経営
	小 施 策	1	戦略的行政の推進
重点施策コード			

#### 2. 事務事業の概要

(H.27)No.

### 事業目的(めざす効果)

地域課題の解決と活性化を図るため、国と一体と なった「まち・ひと・しごと創生」の取組推進、市民との 意識共有や施策の横断的・戦略的な事業展開を進め、 地域活力の創生を目指します。

#### 事業内容

住民をはじめ、産業界や教育機関、金融機関、労働 団体、メディア等を構成員とした推進組織(地域活力創 生会議)を設置し、本市の人口の現状と将来展望を示 す人ロビジョンに加え、今後5年間の施策の方向性や 具体案等について意見聴取を行い、本市の「総合戦 略」の策定を進めます。

# 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

〇市内転入、市外転出アン ケート調査の実施 など

7. 10 H H 1 H 10 H MAZING -1 3.7 7 C - 0. 3. M 10 J C M 1 H			
	H.26年度(事業量·取組実績)	H.27年度(事業量·取組計画)	
主か事業の	<h.27年度への繰越明許費 (国庫支出金1,000千円、一般 財源0千円)&gt; ○地域活力創生会議の開催 (委員12名・4回開催予定)</h.27年度への繰越明許費 		

H.28年度(事業計画) H.29年度(事業計画) H.30年度(事業計画)

		H.26年度(決算	[見込)	H.27年度(作成時予算額)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)
①直接事業費			0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
訳	国·県支出金						
	地方債						
	その他()						
	一般財源	(0)	0	0	0	0	0
人 구	職員		0.65人	0.57人			
数	臨時職員等						
2	<b>既算人件費</b>	(0千円)	4,875千円	4,275千円	0千円	0千円	0千円
1	②総事業費	(0千円)	4,875千円	4,275千円	0千円	0千円	0千円

# 4. 担当室による事務事業の点検(\*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

本市の人口ビジョン及び総合戦略の骨子案を策定し、平成27年3月

考察(H.26年度の取組評価、課題)

今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)

骨子案をもとに、「まち・ひと・しごと創生」に係る本市の総合戦略を 平成27年8月下旬に策定します。 に公表しました。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)		
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか 人口減少・少子高齢社会に対応するための戦略的 あるとともに、さまざまな主体を構成員とした戦略づ			
B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	ら、「全員参加の社会」の実現に貢献しています。		
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか	総合戦略の策定や今後の見直し・更新において、また、オール名張 で総合戦略に掲げる取組を進めていくことから、地域づくり組織など 多様な主体との連携・協働の取組を継続して進めます。		
実践している(※実践内容を記載→)			

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】

継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)

事業完了(予定含む)

#### 具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由

総合戦略の策定は平成27年度内に完了し、今後、総合戦略に掲げる具体の取組を推進し ます。

🏹 6. 事務事業の取組に関係する主な市の計画